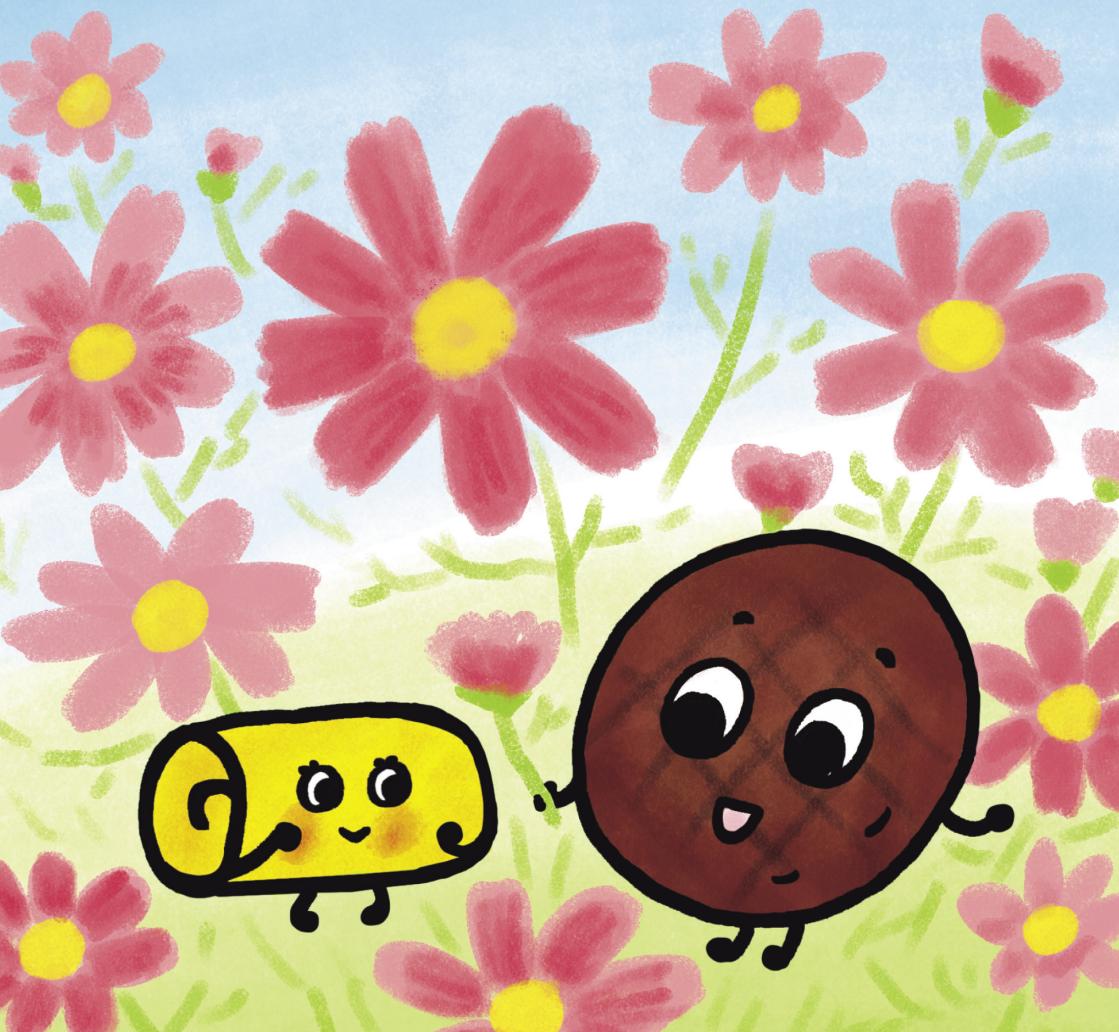


チャイルドブック活用ガイド

えほんとほいく

2023

10



全員に ポストカード プレゼント!

左の二次元コードからアンケートにお答えいただく
とポストカード2枚セットをプレゼントいたします!
(応募締め切り 2023年11月30日)

総合保育絵本の
活用のヒントを
動画で紹介!



チャイルドブックをもっと楽しむ
読み方・使い方
POINT

ぜひ、
こちらから
動画をご覧
ください。





チャイルドブック

かんがえる

わくわく しぜん クイズ
(1~10 ページ)

あきになると…

秋には、色が変わっておいしいくなる物があるんだって！

初めての写真の実がなにかを子どもたちと予測してみましょう。

それから、柿が熟して行く過程をていねいに読み、色変わりについて興味を引き出しましょう。

と、わくわくした気持ちになれるようにしてから読み始めましょう。

実際の体験を聞きながら読むとよいですね。

読み終わったあとは、園庭や公園で紅葉した葉っぱなどを探してみましょう。

春や夏に同じ場所で写真を撮ったものがあれば見くらべてみてもよいでしょう。

秋の果物を触って観察したり、食べてみたりする体験につなげてもよいですね。

- 色変わりについて絵本で知ったあとは、実際に、葉っぱや果物など秋の自然に触れられる機会をつくるとよいですね。果物を触ったり食べたりする場合は、事前にアレルギー確認などをしておきましょう。

指導／高塚和江
(「ほいくえほん」研究会)

プログラミングにふれる おはなし
(18~27 ページ)

キララさんの「はい、おまかせを！」

読む
ときに

会話で1つずつ確かめながらお話を楽しみましょう。



読んだ
あとに

条件を変えてさらにお話を楽しみましょう。



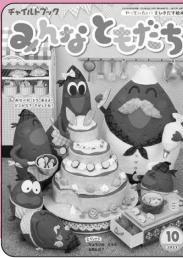
チャイルド本社のホームページに「かんがえる」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の文例は16ページへ



チャイルドブック

みんなともだち

とくしゅう
(2~11 ページ)指導／柴宮佑介
(Kids Island うちがしま)

りょうりの どうぐ なあんだ？

表紙の絵探して料理の道具に关心を向けてから…



絵本を開いて、生クリームに興味が向くようにしましょう。



クイズでどちらを使うか考えてみます。



読んだあとでは、道具の話題を広げてみましょう。



実際に給食の先生に道具を見せてもらってもよいですね。



■ 料理の手伝いをした経験は子どもたちによって差があると思います。普段から興味があり手伝っている子もいれば、全く経験がない子もいるでしょう。事前に「おうちの人が料理している様子をよく見てきて！」などと子どもたちに声をかけておくと、たくさん意見が出てくるかもしれません。

たべたいな！ しりたいな！ 食育
(30~33 ページ)

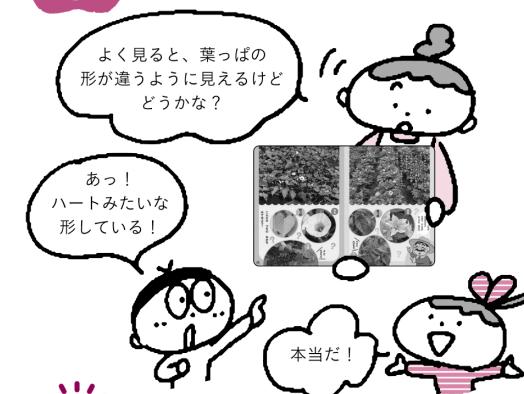
さつまいもとじゃがいもどっちかな？

読む
まえに

どんな食べ方が好きか、聞いてみましょう。

読む
とき

子どもたちの気づきを拾いましょう！

読んだ
あとに

他の野菜に話題を広げましょう！



さつまいもとじゃがいもの好きな食べ方を聞いてみましょう。なかなか出てこないときは、給食のメニューから思い出したり、「先生は〇〇が好きだな」などとイメージできるような言葉をかけたりするとよいでしょう。

さつまいもとじゃがいもを比較して、じっくり観察できる時間を作りましょう。「これはどっちの花かな？」「葉の形はどうかな？」などと声をかけると気づきやすくなるでしょう。出てきた気づきを拾い上げて、たくさんほめてください。



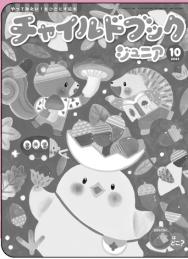
チャイルド本社のホームページに「みんなともだち」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の文例は17ページへ



チャイルドブック ジュニア

指導／水野絵里
(「ほいくえほん」研究会)

しぜん・おはなし
(2~13 ページ)

どんぐり どんちゃん

どんぐりのキャラクターのペーパーサートを作っておきましょう。



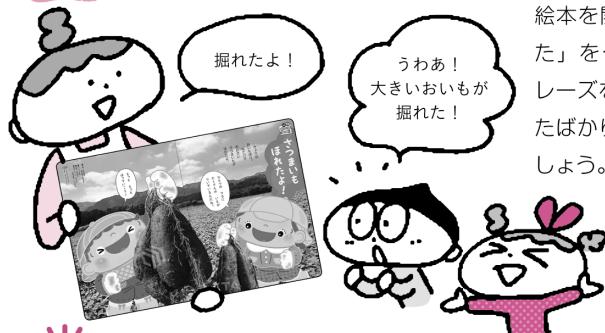
● 機会があれば、子どもたちとどんぐりや落ち葉探しに出かけてみましょう。自分で拾ってきた自然物を製作活動や遊びに取り入れると、愛着がわき、さらに楽しくなりますね。

しょくいく
(14~19 ページ)

さつまいも ほれたよ!

読む
まえに

歌をうたって期待を高めましょう。



読む
とき

さつまいもについて興味をもつきっかけに。

14~15ページでは誌面を見せて、「大きな泥んこおいもが掘れたよ！ 他にはどんな形のおいもが出てくるかな？」と伝え、ワクワク感を高めましょう。そして、16~17ページのいろいろな形のおいもを見て、さつまいもを掘ってみたいか、問いかけてみるとよいですね。最後の料理のページでも食べるまねをしたり、味を想像したりして楽しみましょう。

読んだ
あとに

実際にさつまいもを観察するのもよいでしょう。



さつまいもが用意できる場合は、形や重さなどを触って観察してみましょう。観察したあとに、32ページのスイートポテト作りを紹介し、「おうちの人といっしょに作ってみてね！」と伝えましょう。旬の食べ物のおいしさを親子で感じられる機会になるとよいですね。



チャイルド本社のホームページに「ジュニア」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の文例は18ページへ



チャイルドブック



おはなし
(9~18 ページ)

ふくろうの そめものや

「誰が出てくるか当ててね」と伝えて、紙袋から少しづつ表紙を見せていきます。
ふくろうの目が見えた所で止めます。



「この真ん中の子は誰だろう？」と問いかけて楽しんだあと、ふくろうを登場させます。



「みんなは、ふくろう見たことある？」と聞いてから、
ふくろうはね…、昼間はじっとしていて、
夜に動いているんだって。なぜだろうね。
こんな理由かもしれないよ、っていう
お話があるんだけど、読んでみる？



読み終わったら、「ふくろうが昼間はじっとしている理由がわかったね」「からうが、最初は白かったっていうのも驚いたね」などのやりとりをしてから



染め物屋にいる鳥たちや、つぼを見て、
いろいろな色があることに注目してみましょう。



その後、染め物屋さんごっこをしてもらいます。
からすの形を描いた紙に、クレヨンや絵の具で塗ってみましょう。



※19~20ページの、「シールで あそぼう」のコーナーを
先にやっておくと、より楽しめると思います。

- 「お話にあるように、いろいろな色を混ぜたら黒になるって本当かな？やってみようか。」「黄色と青だと、なに色になると思う？」などと声をかけながら、絵の具を混ぜて、色の変化を見せてあげてもよいですね。

指導／瀬川未佳
(「ほいくえほん」研究会)

シールで あそぼう
(19~20 ページ)

みて みて！ すてきな ふく



身の回りにある、色への興味を引き出しましょう。

色の名前を言える子も多いと思います。タイトルを読んだあと、「みんなすてきな服だね！ りすくんの服はなに色かな？」と問いかけて、色の名前をみんなで声に出して楽しみましょう。

色への興味を引き出してから、文章を読んでシールを配りましょう。「飾りにもいろいろな色があるね。赤いりんごや、青い自動車…」などと言葉を添えながら配り、服に飾りをつけて楽しみましょう。シール遊びを楽しんだら、好きな色を聞いたり、部屋にある色を見つけて楽しんだりと、色を使った遊びに広げていってもよいですね。



せいかつ
(21~27 ページ)

なにを すれば いいのかな？



手踊り人形を活用し、片づけの達成感を。



参加型の構成になっているので、ぴょんこちゃんたちの片づけを手伝ってあげましょう。読み終わったあとに、手踊り人形のぴょんこちゃんを登場させて「ここにちはー！ みんな手伝ってくれて、ありがとう！」とお礼を言うとよいですね。

日ごろの片づけの時にぴょんこちゃんを登場させて、「みんなも、ぴょんこちゃんたちみたいに、きれいにお片づけできるかな？」と見守ってもらうのも楽しいですね。

ぴょんこちゃんが声をかけてくれることで、片づけの達成感や、意欲をもてることう思います。



チャイルドブックのホームページに「ぶう」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社



※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の文例は19ページへ



サンチャイルド ビッグサイエンス

『?(はてな)が いっぱい どんぐり』

指導／瀬川未佳
〔はいくえほん〕研究会

保育で絵本を楽しむコツ

みんな大好きなどんぐりの「?(はてな)」をたくさん解き明かしていきます。拾ってきたどんぐりは分類したり、拾った場所を確認したりして、保護者も巻き込んで、どんぐりの楽しさを満喫できるとよいですね。

みんなでどんぐり拾い

絵本を読んだあとは、実際にどんぐりを探しに外に行つてみましょう。どんぐりを拾ったら、子どもといっしょにその場所を覚えておきましょう。写真に撮るとあとでわかりやすいですね。園に帰ったら、くぬぎ、こなら、かしの種類分けにチャレンジしましょう。透明な容器を3つ用意します。24~25ページを見ながら分けて入れていきます。もし、その3種以外のどんぐりを見つけたら、26~27ページを見て新しい容器を用意して入れてもよいでしょう。



どんぐりマップを作ろう！

クラスのみんなで、右のような地図を作つてみましょう。写真を見ながら、「みおちゃんが拾ったのはくぬぎだったね。どこで拾ったの？」などと話をしながら、地図にシールを貼つていましょ。どんぐりの種類ごとにシールの色を変えてよいですね。完成したら、クラスの外に貼り出します。保護者ともどんぐり拾いやマップ作りが楽しめるように、容器とシールもそばに置くとよいですね。



撮った写真もプリントして地図に貼るとよいでしょう。

11月号の
お知らせ

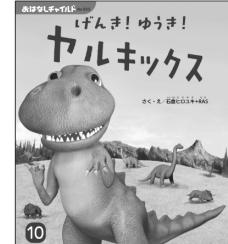
『はたらく くるま だいかつやく』ショベルカーにダンプトラック、工事現場で働く車たち
が集合！得意技を見せてくれます。お楽しみに。



作者インタビュー

石倉ヒロユキ先生

おはなしチャイルド10月号
『げんき！ ゆうき！ ヤルキックス』
作・絵／石倉ヒロユキ+RAS



今回は初めて3Dを使った作品ですが、創作のきっかけを教えてください。

恐竜がいるような世界といえば、ぼくたちの世代は園山俊二さんの描く漫画『はじめにんげんギャートルズ』のイメージ。もちろん、当時は3Dで動く恐竜なんてなかったし、想像すらできなかつた。でも、ぼくは恐竜がいる時代に、人もいっしょに生きているような、あの想像力が広がる世界観が大好きでした。年代は違うし接点はないんだけど、たまたま園山さんが同郷で隣町のご近所さんだったので、どこか親しみもあったのかかもしれないけどね。今の子どもたちには、恐竜といえばハードな3D映像が津波のように押し寄せてるから、ぼくはちょっと恐怖感があって…。リアルだからこそ、これが正しいと思わせてしまう感じがするんです。そういう意味で、3Dだけれどもう少し自由に想像ができるような、重くない楽しい恐竜時代のお話を作りたかったんです。

表現でこだわられたところやおすすめのシーンを教えてください。

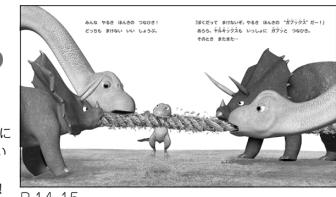
今回、3Dでもどのくらいの世界が子どもたちの想像を邪魔しないレベルか、味付けを考えました。3Dといつても堅すぎず認識しやすい、ぼくにとっての“ヘタウマ3D”(笑)を目指してみました。

最初のイメージ画



わざとゆがめたり、柔らかさを出すことで気持ち悪くない3D恐竜になったかなと思います。平面であっても質感が出ると、空間の中に入りやすいですね。それが3Dのおもしろさかなと思います。テキストは、恐竜に詳しくない子でも楽しめる、展開の早いスピード感ある話にしたいと思いました。また、読み聞かせを大切にしている現場の先生方にとって、リズム感はあるけれど読みやすく、説明しすぎないようなものを考えました。

ゲンキックス や
タベキックス
ガブックス など、
ヤルキックスに
かけた言葉遊びも楽しい
テキストは、ぜひ声に
して読んでください！



P.14-15

絵本を作るときに大事にされていることを教えてください。

今は子どもたちにとって、絵本みたいな紙媒体が絶対ではない時代ですよね。あらゆるコンテンツがあるなかで、紙のなかだけれど魅力あるイラストと、描かれていない空気感をイメージするおもしろさ、見立てる力=想像力の大切さをこれからも伝えていきたいですね。

読者の先生方へメッセージをお願いします。

ぜひ、子どもたちに「ヤルキックス！」と声をかけてみて欲しいです。ヤルキックスは出来のいい子じゃないけど、やる気はあるんです！ みんなでかわいがってください。

石倉ヒロユキ (いしくら・ひろゆき)

松江市生まれ。イラストレーター、グラフィックデザイナー、庭園写真家、装丁家、エッセイストとして幅広く活動。絵本の作品に「ボットくんシリーズ」、「はやおきのロビン」(以上、福音館書店)、「ごろごろおむすび」(他)のママと赤ちゃんのための絵本シリーズ、「いっしょにつくろ！ エコごうさくえほん」シリーズ(以上、岩崎書店)、「おべんとくん」「ゆかいなクレヨンぐみ」「へんしんおりがみぐみ」「カレーだいおうのまほう」「トコトコとこちゃん」「みーちゃんみつけた」(以上、ひさかたチャイルド)など多数。

読み聞かせ ワンポイント アドバイス



徳永 満理
(とくなが・まり)



もこちゃんチャイルド

おうま

詞／林 柳波
構成・絵／タツトミカオ

「♪おうまの おやこは なかよし こよし…」。温かなお馬の親子の情景を堪能できる歌の絵本。



表紙の絵をゆっくり見せましょう。

表紙を見せながら「こっちがお母さんかな？」「こっちが子馬だね」と、お馬の親子の絵に注目させましょう。



情景に合わせてうたいましょう。

お馬の親子の散歩に合わせて、テンポよくうたいながら読み進めましょう。「ポックリ ポックリ」のフレーズは軽やかにうたい、子馬の走る「パッパカ パッパカ」の音はうれしさを込めて読みましょう。2番の歌詞は夕焼け空に合わせて穏やかにうたいいましょう。



お馬さんになりきって遊びましょう。

お馬さんになりきって「ポックリ ポックリ」歩いたり、「パッパカ パッパカ」走ったりして遊びましょう。



One Point



“工事中”的絵に注目させましょう。

タイトルを読みながら表紙の絵をゆっくり見せ、「工事中」の絵に注目させましょう。



車の名前を確認しながら読みましょう。

工事現場の車を指さして、名前を確認しながら読み進めましょう。

ダイナミックなしき場面をゆっくり楽しませてあげましょう。



「働く車」を見てみましょう。

図鑑などでいろいろな働く車を見てみたり、お散歩に出かけて実際に働く車を探したりしてみましょう。



おはなしチャイルド

げんき！ ゆうき！ ヤルキックス

作・絵／石倉ヒロユキ+RAS

きょうは恐竜たちの運動会。大食い競争に、綱引き、たまご転がし…!? 小さなヤルキックスも、大きな恐竜たちに混じって大奮闘！！



恐竜を話題にしてみましょう。

「恐竜って知ってる?」「好きな恐竜は?」など、子どもたちから声があがるよう話題を振ってみましょう。



運動会の緊迫感が伝わるように。

やる気満々のヤルキックスになりきって、元気いっぱいに読みましょう。開始の爆発音を力を込めて読んでスタートです。競技のドキドキハラハラ感が伝わるように読みましょう。



恐竜について調べてみましょう。

絵本や図鑑などでいろいろな恐竜について調べてみましょう。好きな恐竜の絵を描いてみてもよいですね。





おはなしチャイルドリクエストシリーズ

どうぶつえんがうちにきた!

動物園の動物たちを家で預かることになったミキちゃん。動物たちのせいだ、家中がパニックに…。思わずクスッと、笑ってしまうお話。

読むとき

ミキちゃんの家で自由に過ごす動物たちと、困っている家の人たちとの対比を楽しみましょう。

ミキちゃんの家にやって来たたくさんの動物たちは、冷蔵庫で涼んだりお風呂でのんびりしたり、楽しそうに自由に過ごしています。家人の人たちは、動物たちの行動に困ってしまいます。その対比が物語のおもしろさを増幅させています。子どもたちに声かけをして、共有しながら楽しく読んであげましょう。



読んだあとに

動物たちとなにをして遊びたいか話してみましょう。

お話をのように、もし自分の家に動物たちが遊びに来たら、みんなはなにをして遊びたいか、話しても盛り上がるでしょう。また、いろいろな発想で「もし空を飛べたら」「もし透明人間になれたら」など、あつたらおもしろそうなことについて話しても楽しいでしょう。



はじめましてのえほん

おやつですよー

作・絵／夏目尚吾

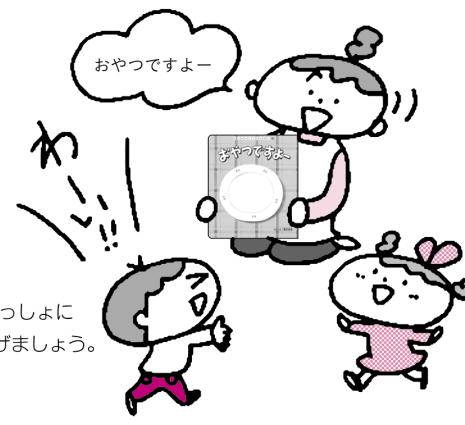
きょうのおやつは、おいしそうな果物がたくさん！

「さあ めしあがれ！」。食べるまねっこが楽しめる食育絵本。

読むとき

タイトルを楽しく読みあげましょう。

「おやつ」と聞くだけで、子どもたちは大喜びすることでしょう。子どもたちに呼びかけるように、タイトルは弾んで読んであげましょう。



食べるまねっこができるように、絵を見せてあげましょう。

おやつはおいしそうな果物。最初に登場するのは真っ赤ないちご。「さあ めしあがれ」の言葉といっしょにいちごをつまんで食べるまねっこをして見せてあげましょう。子どもたちが自分でつまめるよう促すように見せてよいでしょう。ごちそうさまのページは、おいしかった気持ちが膨らむように、ゆっくり見せてあげましょう。



チャイルドブックアップル傑作選

じゃぐちげきじょう

作・絵／いのうえまこと

「ひねって ひねって～」の声に合わせて出てくるものはなにかな！？いろいろな蛇口が登場する、みんなで盛り上がるお話。

読むとき

「ひねって ひねって～」の合い言葉は、子どもたちといっしょに読みましょう。

すてきなじやぐちさんたちがつづぎと登場します。蛇口をひねると、なにが出てくるのかな？「ひねって ひねって～」の合い言葉は、子どもたちといっしょに読むと、盛り上がるでしょう。また、読み手は蛇口をひねるまねをしながら読むとよいでしょう。

読んだあとに

蛇口をひねって、なにが出てきたらうれしいか、聞いてみましょう。

蛇口をひねって、自分だったらなにが出てきたらうれしいか、子どもたちに聞いてみましょう。「プリン」「おもちゃ」など、いろいろな考えがたくさん出てくることでしょう。



みんなで よもう！ 日本の昔話



おむすびころりん

文／香山美子
絵／小林与志

おむすびが穴の中に落ちると…、「おむすび ころりん すっぽんぽん」穴の中から歌が聞こえてきます。リズミカルな言葉が楽しい昔話。

読むとき

参加型の読み合いになるように、テンポよく唱えてあげましょう。

ねずみが唱える「おむすび ころりん すっぽんぽん」のはやし言葉に、子どもたちは引きつけられることでしょう。保育者が全身で調子をとるようにして、テンポよく唱えてあげましょう。見ている子どもたちがまねをして唱えてくれるようになると、参加型の読み合いとなり、さらに盛り上がるでしょう。

読んだあとに

おもしろかったところを話し合い、劇遊びをして楽しめましょう。

おもしろかったはやし言葉や場面など、話し合ってみましょう。そのあとは劇遊びをして楽しんでもよいでしょう。





チャイルドブックを活用するときの指導計画文例



チャイルドブック

かんがえる

文例執筆 / 山本秀子（東京家政大学准教授）

月のねらい

- 保育絵本を通して、秋の自然を感じる。
- 保育絵本を読み、プログラミングの考え方方に触れる。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
自然クイズ 人環言表 ③⑤⑥⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> 秋に色を変えるさまざまな物についてクイズを通して知ることで、秋の自然への興味を深める。 夏から秋の変化を五感で感じ、自分が感じて発見したことを言葉で発表したり、不思議に思ったことを調べてみたりする。
言葉遊び 人環言表 ③⑥⑧⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> 食べ物の絵探しを楽しみながら、それぞれの言葉によって音の数が異なることに気づく。 言葉の音の数に興味・関心を持ち、保育のなかでも言葉の音を使ったゲームへと発展する。
身の回りのなぜなぜ 人環言表 ②③⑤⑥⑧ ⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> 道にあるマンホールのふたをきっかけに、下水道をはじめとした地下利用について知り、興味を深める。 マンホールをデザインして描いたり製作をしたりし、自慢のところを見せ合ったり飾ったりしながら認め合う。
プログラミングにふれるお話 人環言表 ②③⑥⑧⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> お話を楽しむことで、小学校のプログラミング教育の基本的な考え方方に触れる。 さまざまなプログラミングの遊びを一つひとつ理解して進んでいくおもしろさを味わい、保育のなかでも同じような遊びを通して、問題を解決していく経験を共有する。
小学校へつながる気持ち 人環言表 ①②③④⑥⑨	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の気持ちを考えながらお話を読むことで、他者の感情を理解する力や、自分の気持ちを調整する力を育む。 登場人物の心情を考え、話し合うことで、さまざまな考えがあってよいことを知る。また保育のなかではお互いの気持ちを理解し合う大切さを知り、仲直りを急がず、自分たちで折り合いをつける経験を重ねる。

5領域

健 健康 人 人間関係
環 環境 言 言葉 表 表現

10の姿

① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性
⑦ 自然との関わり・生命尊重

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の文例を提示しています。

あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック

みんなともだち

月のねらい

- 保育絵本を活用し、食についての知識を育む。
- 保育絵本を読み、感謝して食べる気持ちをもつ。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
特集 人環言表 ①②⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> 料理の道具への興味をもつことで、料理することや食べることへの意欲を高める。 家庭の協力を得て自宅で料理道具を探し、どのようなもので、なにに使い、どのような料理ができるかを調べ伝え合う。
シール 人環言表 ②③⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> どんぶりの組み合わせを考えて貼り、お店で配膳する雰囲気を楽しむ。 シール以外のメニューでも自分が発明したどんぶり料理を製作したり、友達が作ったどんぶりを見て楽しんだりして、どんぶりへの興味を深める。
お話 人環言表 ②③④⑥⑦ ⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物に感情移入しながら読むことで、心の葛藤を疑似体験する。 人物の気持ちの変化を促え、次のページへの興味や予測を保育者が引き出しながら読み進め、友達の存在のよさに気づく。
食育 健人環言表 ①③⑥⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> じゃがいもとさつまいもの料理やでき方を知ることで、食べたい気持ちを高める。 じゃがいもとさつまいもの料理を味わいながら、同じ所と違う所を見つけながら食べて教え合う。

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の文例を提示しています。
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック ジュニア

文例執筆 / 山本秀子（東京家政大学准教授）

月のねらい

- ・保育絵本をきっかけに、秋の自然遊びを楽しむ。
- ・保育絵本を読み、さつまいもに興味・関心をもつ。



チャイルドブックを活用するときの指導計画文例

月のねらい

- ・保育絵本を読み、動物のまねっこを体を動かして楽しむ。
- ・保育絵本を読み、片づけについて考える。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
自然・お話 人環言表 ③⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の自然物がでてくるお話を友達といっしょに楽しみ、季節を感じる。 ・どんぐり拾いや落ち葉集めなど秋の自然を五感で感じ、おままごとや製作に活かして遊ぶ楽しさを友達と共有する。
食育 健人環言表 ②③⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の作物の収穫を喜び、食事への意欲を高める。 ・さつまいものさまざまな形状を楽しみ、自分なりのさつまいもを作ります。また、各自の作品を持ち寄ってさつまいも畑に発展する楽しさを味わう。
シール 人環言表 ②⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋のどこに家具を置くかを考えながらシール遊びを楽しむ。 ・模造紙などに、家具や家電を描き入れたり、さまざまな素材で作って貼ったりして、○○組ハウスを共同製作する。
生活 健人言表 ①②③⑨	<ul style="list-style-type: none"> ・主人公が苦手な食べ物を克服する様子を見て、自分も食べてみようという意欲を高める。 ・一人では勇気が出ないことも、友達から応援してもらうなどして「友達といっしょならできる」経験を保育のなかで増やし、集団生活のよさを重ねる。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
歌	<ul style="list-style-type: none"> ・夕焼けと夜の絵を見くらべて楽しみ、実際に夕暮れ時のさまざまな変化を味わうきっかけにする。 ・一日には、昼と夜があることを知り、それぞれの魅力を出し合う。
環境 人環言表 ②③⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもにじみのある、ぞう、うさぎ、きりんの体の特徴を知ることで、動物への興味を引き出す。 ・動物の特徴を自分が思うように言葉や体で自由に表現し、なりきる楽しさを味わう。
お話 人環言表 ②⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ・お話を楽しみながら色にも注目し、色への興味を広げる。 ・色を混ぜて、色が変化する体験をし、その体験を絵画での表現に活かして楽しむ。
シール 人環言表 ②⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ・どの子にどの飾りが似合うか、またどの部分に貼ったらすてきかを考えて貼ることを楽しむ。 ・飾りやワッペンのシールを何度も貼り替えることで、洋服のデザインが変化することを楽しむ。
生活 健人環言 ①②③④⑨	<ul style="list-style-type: none"> ・遊んだおもちゃを、決められた場所に片づけると、部屋がきれいになって気持ちがよいことに気づく。 ・「園のものはみんなの大切なもの」という気持ちを普段の保育のなかで感じ、みんなのおもちゃを協力して大切に片づける習慣と、実践できた時にほめられた経験を重ねる。

• 2023

10月号のお知らせ

保育サポートマガジン

Pot

Pot Instagram
公式 Twitter をチェック



[instagram.com/
pot.childbook](https://www.instagram.com/pot.childbook)
[www.twitter.com/
Pot_hennsyubu](https://www.twitter.com/Pot_hennsyubu)



大特集 & プチ特集のW特集で保育力アップ!

多様なごっこ遊び どう援助する?

26×21cm 92ページ
定価1,150円
(本体1,045円+税10%)



 とじこみ Book
「Pot 指導計画」
(11月の計画のヒント)



行事 特集 ワクワク ハロウィン ちょこっと製作&遊び



子どもの製作飾りや0・1・2歳児ページなど、内容充実！



えほんとはいく 10月号／2023年10月1日発行（第25巻第7号） 発行所／株式会社チャイルド本社 〒112-8512 東京都文京区小石川15-24-21
電話（営業）03-3813-2141 （編集）03-3813-3785 指導協力／「まいこえほん」研究会 布表紙・真珠まいこ 文語表現・すきやまえみこ
チャイルドブック・カントン「北村友紀」 シリーズページ：<https://www.childbook.co.jp>